

南あわじ市 平成 21 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(事業 委託 補助用)

I 基本事項

		整理番号	1305
事業名	西淡地区公民館活動交付金		予算科目
担当部課名	教育部	生涯学習文化振興課	会計
電話	0799 - 37 - 3020		款
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	一般会計・1
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務		教育費・10款
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	人づくり_知恵あふれ_郷土愛が満ちるまちづくり_	項
	まちづくりの目標	情熱と生きる喜びあふれるまち(生きがい)	社会教育費・5項
	施策目標	仲間との絆を深め、情緒やセンスを磨く、芸術文化活動・スポーツ活動を盛んにする	目
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託
			負担金補助

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	対象(誰を・どのような状況の人に)	西淡地区の住民	対象人数(人)	11,517
	目的	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 西淡地域の住民を対象に、生活に即した教育、学術、文化及びレクリエーションに関する各種の事業を行い、以て住民の教養の向上、健康の増進、文化の振興、社会福祉の増進を図る。		
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 活動地域・・・西淡地区の7地区公民館(松帆、湊、津井、丸山、阿那賀、伊加利、西淡志知) 事業内容 ア、各種講座の運営 (書道・将棋・パソコン・だんじり唄・大正琴・生け花・陶芸・カラオケ・ヨガ・雑俳・卓球・ペタンク等) イ、各種イベントの開催 (人権研修・国際交流の集い・クリスマス会・防犯教室・新春書き初め・だんじりまつり・写真展・住民体育大会・ソフトボール大会・三世代交流ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会・バレーボール大会・地域を歩こう会等)		
	背景	(どのような現状・課題・要望によって事業が実施されるに至ったか、他の自治体の動向など) それぞれの地区の住民ニーズを調査し、西淡公民館や他の地区公民館からの情報を加えての検討により、事業内容を精査している。		
	事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 民間・その他 ()		
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし			
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯)			
	<input type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 地域の活性化のために継続が必要な施策			

Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	地区公民館利用者数					指標単位
							人
	指標説明 (指標算出 方法等)	地区公民館7館の年間利用者数					
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	目標値		138,000	138,000	138,000	138,000	
	実績値		89,613	87,514			
	達成度 (%)	-	64.9	63.4	-	-	
目標値設定 の考え方	全西淡地域住民が毎月1回の公民館利用をするとして、年間利用者数(地域人口11,500人×12ヶ月)						
資源配分 (インプット)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	直接事業費 (千円)	0	1,260	1,260	1,260	1,470	
	活動交付金		1,260	1,260	1,260	1,260	
	祭補助金					210	
	財源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他						
	一般財源[A]	0	1,260	1,260	1,260	1,470	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	90	84	85	0	
	平均人件費(1日当り)	29.9	30.1	27.9	28.2	28.2	
	事業量1(事業に要した日数)		3	3	3		
	事業量2(事業に要した人数)		1	1	1		
	年間経費([A]+[B])	0	1,350	1,344	1,345	1,470	
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	0.0	117.2	116.7	116.7	127.6		
経費に関する 補足説明	1地区公民館当り180千円の交付金 平成22年度から、別途補助していた各地区公民館祭りに対する補助金(30千円×7地区)を合わせて交付する。						

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
達成度	目標達成度	%	-	64.9	63.4	-	-
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 活動に地域差があり、すべての地区公民館に積極的な活動が来ているとは限らないが、地区住民の学習意欲や地域の一体感形成のための交付金であり、本事業の基本的な目的は達成している。						自己評価 (5点評価)
							3
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 活動に地域差があり、すべての地区公民館が積極的な活動が来ているとは限らないが、地区住民の学習意欲や地域の一体感形成のための交付金であり、本事業は有効である。						自己評価 (5点評価)
		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
効率性	事業単価	円	0.0	117.2	116.7	116.7	127.6
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 地区公民館活動維持のための必要な交付金であるが、地域での特別な行事があるときは、住民からの自己負担徴収に拠っている。						自己評価 (5点評価)
							4
		公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低		
必要性	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 地区公民館は、地域住民の一番身近な交流施設であり、良好な地域コミュニティ形成を図るうえからも地域活動への助成は必要である。						自己評価 (5点評価)
総合評価	自己評価をふまえた現状分析						
	<p>地区公民館活動は、地域から推薦のあった公民館長に活動を委嘱している。公民館長は、地域を一番理解している人材であり、その企画力・行動力を持って公民館活動を牽引している。</p> <p>交付金は、館長が地域の公民館活動構成団体（自治会・老人クラブ等）と協議しながら有効な活用を図っており、今後も地区住民の交流の活発化のためにも必要である。ただし、交付額については、他の地域（三原・南淡等）との明らかな違いがあるので、管理運営委託料も含めた中で、明確な基準づくりが必要である。</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>評価グラフ</p> </div>				

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成22年度にできる改善・改革	平成23年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	<p>西淡地域の各地区公民館(7館)が、それぞれに特徴をもった各種講座やイベントを効率的に実施できるよう、現状の地区活動交付金に加え、地区公民館祭補助金も含めて交付する。</p>	<p>交付額について、他の地域(三原・南淡等)との明らかな違いがあるので、管理運営委託料も含めた中で、明確な基準づくりが必要である。</p>
(現状維持以外の改善方法)	<p>現状の地区活動交付金に加え、地区公民館祭補助金も含めて交付する。</p>	<p>各地区公民館の館長報酬・まつり補助金・管理委託料の支出実態を調査・比較するなかで、市内統一的な基準を作成する。</p>
改善によって期待される効果	<p>効果(アウトカム)面</p> <p>各館でより効率的な事業運営が図られる。</p>	<p>効果(アウトカム)面</p> <p>地区公民館の交付金・委託料等の基準が統一される。</p>
	<p>コスト面</p>	<p>コスト面</p>
(現状維持の場合も記入)	<p>仮に事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)</p> <p>地区公民館活動は、長年培ってきた良好な地域コミュニティの崩壊に繋がるものであり、地方自治の根幹に係わることであり、行政として、事業中止など考えられない。</p>	